

木山校長のきやまるじゃーなる 4月16日号



キーワードは「絆 自信 極み」

加古川南高校は、今年で創立42年目を迎えました。校訓は『真実・剛毅・知恵』、これは「真実を追求し、剛毅の精神を養い、知恵を磨く」ということです。

現在の世の中は、少子高齢化・人口減少の進行、大都市集中による地域間格差、スマホやAI等のICTによる情報技術の進展等が急速に進んでおり、また、ウクライナやパレスチナなど国際情勢の不安定化や、洪水・大地震などの自然災害の頻発といった、何が起きるかわからない、予測困難な変化の激しい世の中と云われ、皆さんは今後、こうした時代の困難に立ち向かい、力強く生きていかねばなりません。

「真実を追求し、剛毅の精神を養い、知恵を磨く」ことを目指して成長してほしいと思います。皆さんにはそのキーワードとして今年一年『①絆・②自信・③極み』という言葉を意識してほしいのです。

① 「絆」

たいていの物事は自分一人できず、また人間一人では生きていけません。だからこそ仲間を大切にし、また、仲間と高校生活を楽しんでほしい。私はこれまでの人生でたいしたことはできなかったと思っていますが、信頼できる「仲間」だけはたくさん作ってきました。どうか、困ったときに頼ることのできる仲間を増やし、また、仲間を助けることのできる人になってください。

② 「自信」

自分の可能性を信じて、夢や目標を持ってほしい。みなさんは、高校を卒業したら、いずれは社会に出て行く、すなわち自立して生きていくことになります。それに向けた夢や目標を持ってほしい。だから「自信」が必要なのです。

③ 「極み」

自分の決めたこと（目標）に向かって何が必要か考え、突き進む、まさに「極める」ということです。ある意味「こだわり」を持って取り組んでほしいと思います。これだけは人に負けない、このことについては納得するまでがんばる、というものを作りましょう。

今後の予定

4/24(水) 生徒総会	5/9(木) 進路ガイダンス
4/25(木) 課題研究報告会	5/15(水) 生徒会選挙
5/2(火) 探究の講義	

